



スギウラトシハル

すぎうらとしはる Toshiharu Sugiura

役者・俳優

学歴 明治大学文学部文学科演劇学専攻

資格 浄土真宗大谷派僧侶

自己PR

この世はすべて舞台

経歴

1987年 明治大学文学部文学科演劇学専攻卒業。在学中は中国拳法に熱中し、卒業後、名古屋に帰省し、劇団シアター・ウィークエンドに所属し、演劇活動をはじめた。その後、演劇人集団河童塾を経て、1997年 劇団桜樹舎（おうきしゃ）を旗揚げし、全ての作品の作・演出・出演を担当し、名古屋、東京で公演を重ねる。シアター・フェスティバル（1999）池袋演劇祭（1999）名古屋演劇フェスティバル（1998, 1999, 2000）名古屋市民芸術祭（2000）タイニイアリスフェスティバル（2002, 2003）などに加。

代表作「赤いアンブレラ」（1998）「勇次II」（2000）「休む男」（2002）など。

2004年演劇活動を休止し、2012年より役者として復帰。2017年最強の一人芝居INDEPENDENTでは「東京ナガレ者」（作・演出 佃典彦）で名古屋、大阪（in→dependent theatre2nd）で公演。最近では名古屋市民文化振興事業団オペレッタ「白馬亭にて」（2017）、戦争を語り継ぐ演劇公演（2017, 2018, 2019）、なごや芝居の広しの詩』（2018）、遠山事務所「飢餓海峡」（2019）などに出演。年に5〜7本ほどの作品に出演。所属は桜貴舎（おうきしゃ）。

主な活動

舞台

2022年6月 （有）ともだち企画「リア王」@愛知県芸術劇場 小ホール

2021年9月 INDEPENDENT「INDEPENDENT:4thSeasonSelection / JAPAN TOUR」@うりんこ劇場

WEB

公式サイト <http://officesugiura.net/>

Facebook <https://www.facebook.com/toshiharu.sugiura.7/>

twitter https://twitter.com/okisha_sugiura

